

幼児教育学科 教育の基本方針

【教育の基本方針】

幼稚園教諭二種免許状、保育士資格取得を支援し、保育に関する専門的な知識や技術を習得するとともに、豊かな人間性を涵養し、有能な幼稚園教諭・保育士等として地域社会貢献できる人材となるよう支援していきます。

【教育目標】

専門職としての保育者に相応しい知識と技能を身につけ、他者を敬い尊重すべくコミュニケーション能力や表現への理解を持った聡明な人材をめざします。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

幼児教育学科では、下記の能力を備えた学生に学位を授与します。

1. 社会人になるための教養を身につけている。
2. 教育・保育の目的や支援について理解している。
3. 教育・保育のための知識と技術を身につけている。
4. 教育・保育に必要な自然保育や福祉社会、表現文化の知識と技術を身につけている。

《免許・資格取得の要件》

1. 保育現場の課題を自ら設定し考察し、専門職として実践で活かすことができる。
2. 他者のメッセージをくみ取り、専門職として適切に対応することができる。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針）】

幼児教育学科では、子どもの幸せを探求できる人材育成を行うために、次に掲げる科目により教育課程を編成し、授業目標への到達度で成績評価します。

1. 豊かな教養を培う共通教育科目を設置する。
2. 教育・保育の本質と目的を学ぶ基礎理論に関する科目を設置する。
3. 教育・保育の対象を理解し、支援するための知識と技術を培う科目を設置する。
4. 学生が自身の得意分野や興味関心に合わせて学びを深め、応用力を高められるよう、自然保育、福祉社会、表現文化の3コースを設置する。
5. 実際の現場を想定した課題を見出し、他者と協働して課題について考察を深める態度を培う教育を実施する。

【アドミッション・ポリシー（入学者の受入方針）】

幼児教育学科では、次のような方の入学を求めています。

1. 入学後の修学に必要な高等学校等卒業程度の基礎学力を持つ人
2. 子どもの育ちに関心を抱き、そのための知識・技術を身につける意欲を持つ人
3. 他者への敬意をもって行動できる人

【アセスメント・ポリシー】

以下のデータによって検証・測定する。

卒業要件の達成状況……CP・DP

単位の取得状況……CP・DP

G P A……CP

資格免許取得状況……CP また、以上の結果を総合的に検証し、教育課程の改革・改善に活用する。

【学生支援の基本方針】

1. 学生の必要な情報を学科教員で共有し、充実した学生生活を送れるように支援する。
2. 社会貢献活動や学生の主体的な企画・参画を促し、行動力の向上を図る。
3. 免許資格取得に向けた、実習指導の充実を図る。

【学習成果】

幼児教育学科では、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに関連させ、次の6つの学習成果を設定しています。

1. 社会人になるための豊かな教養を身につけている。
2. 教育・保育の目的や支援について理解している。
3. 教育・保育の専門知識・技術を身につけている。
4. 教育・保育に必要な自然保育や福祉社会、芸術表現の知識と技術を身につけている。
5. 保育現場の課題を自ら設定し考察し、専門職として実践で活かすことができる。
6. 他者のメッセージをくみ取り、専門職として適切に対応することができる。